

## 定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント	
			実施状況					
			でき て い る	るほ ぼ で き て い	こで と き が て 多 い な い	全 く で き て い		
<b>I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]</b>								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	<input checked="" type="radio"/>				「私たちは、24時間365日在宅生活を応援します」という理念を掲げています。	皆さん、一生懸命頑張っておられると思います 良くやっておられます。 良き理念のもと利用様をサポートされている。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
<b>(2) 適切な人材の育成</b>								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	<input checked="" type="radio"/>				ミーティングにて定期的に確認、認識できている。	皆さん、チームワークよく頑張っておられると思います 職員間のコミュニケーションが良くとれていると思う。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	<input checked="" type="radio"/>				e-ラーニングやzoomでの勉強会を行っている。外部での研修も行えている。	いろんな勉強をされ、ケアの向上を研究されているようだ。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。

専門技術の向上のための取り組み	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	<input type="radio"/>			・職員の各々の能力を考慮し、発揮できるよう配慮出来ている。	続けてほしい。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	<input type="radio"/>			ミーティングを定期的に開催し、申し送りにて情報の共有を行っている。	情報の共有の大切さを認識している。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。

(3) 適切な組織体制の構築						
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	各自にあったケアが望ましい。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	大切なことと思う。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備						
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
(5) 安全管理の徹底						
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	大変でしょうが、必要なことと思う。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	いいと思う。 全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。

II 過程評価 (Process)							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	<input type="radio"/>				元の生活に根差したアセスメントを提案し、必要に応じて訪問時間や内容の変更を行っている。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	<input type="radio"/>				・看護によるアセスメント内容を共有を行ったうえでサービス内容を話し合っている。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	<input type="radio"/>				リハビリを交えた話し合いを行い、計画書の作成を行っている。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	<input type="radio"/>				医師や看護師との連携を図り今後を予測したりリスク管理を行っている。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し							
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	<input type="radio"/>				定期巡回はもちろん急変時の随時対応をもとにサービスの設定を変更している。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	継続的したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	<input type="radio"/>				普段の様子と急変時の変化を随時報告することで、状況の早期把握や計画への反映が行えている。

(3)介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	<input type="radio"/>				介護・看護で専門的な役割を分けることが出来ており、お互いできることは協力をすることで、効率的にサービス提供を提供できている。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	<input type="radio"/>				病状の変化時のみではなく日常的に看護より、指示や助言をもらう対応している。
(4)利用者等との情報及び意識の共有							
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	<input type="radio"/>				契約時に自立支援についての説明を行なっている。重要事項での説明をするとともに利用者及び家族の介護支援、指導や助言など行いながら理解を行っている。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	<input type="radio"/>				計画書に関しては、3ヶ月に1回作成し評価を行っている。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	<input type="radio"/>				急変の際は電話連絡を、変化があった際は、その都度、電話や、面会の際に状況報告を行っている。

2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント							
(1) 共同ケアマネジメントの実践							
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	<input checked="" type="radio"/>				状況に応じて、ケアマネへの連絡をし、対応できるようにしている。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている	<input checked="" type="radio"/>				ケアマネや訪問看護への相談をし提案をしている。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	<input checked="" type="radio"/>				担当者会議のみではなく月に一度の情報提供や、電話連絡を行っている。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献							
利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)					全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)					全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。 全体的に良いと思いました。

多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている（※任意評価項目）							施設での24時間ケアサービスの利用がまだ多い状態に感じました。定期巡回は在宅生活に欠かせないものなので、在宅での定期巡回の件数を増やしていって欲しいと思いました。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案									
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている				○	情報発信はできておらず、今後資料を回覧していく。	地域の公民館の壁面等に貼るなどしたらしいと思う。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。	
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○			地域の方へのパンフレットを配布し、今後ホームページでの閲覧や事業所でも閲覧できるように取り組む。	全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。	

(2) まちづくりへの参画							
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	<input checked="" type="radio"/>			理解はしているものの、まだまだスタッフ一人ひとりが十分な理解には至っていないのが現状でありミーティングで確認していく。	地域包括支援センターの存在は私たちにとつては大変助かるセンターです。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	<input checked="" type="radio"/>			4月より本部の始動再開に伴い、地域への展開が可能になってい	施設での24時間ケアサービスの利用がまだ多い状態に感じました。定期巡回は在宅生活に欠かせないものなので、在宅での定期巡回の件数を増やしていって欲しいと思いました。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)					全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。
III 結果評価 (Outcome)							
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	<input checked="" type="radio"/>			・主に”在宅生活の継続”という観点では、目標が達成されている。 ・介護度の維持改善ができる。	全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	<input checked="" type="radio"/>			・退院後の在宅生活が安心して過ごされるよう家族と連携を取っている。	いい事である。全体的に良いと思っています。頑張られていると思います。全体的に良いと思いました。